

## ■ 高温用ハイグレードジョイントシート

# ML-1

蒸気、高温用途に最適。オイル、水、蒸気、ガス、塩溶液、燃料アルコール、適度な有機、無機酸、炭化水素、潤滑油や冷媒の流体に適用。



### 〈構成〉

アルミナケイ酸塩を主成分に合成繊維(ガラス繊維、ロックウール)とアラミド繊維を使用しました。HNBRを表面層に、NBRを中心の層に使用した三層構造としています。

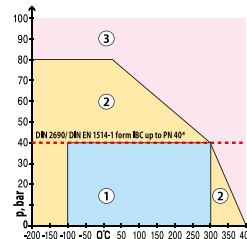
### 〈認定規格〉

BAM(酸素:ガス) 認定80°C,16MPa  
 KTW(水道水推奨)23°C,90°C  
 API 607(耐火)バルブ気密試験  
 液化プロパンガス700°C×30min.  
 TA-Luft(大気汚染防止法)  
 300°C:  $3.51 \cdot 10^{-6} \text{mbar} \cdot \text{l}/(\text{m} \cdot \text{s})$   
 Germanischer Lloyd(船舶協会)  
 FDA(アメリカ食品医薬品局)

特性 圧縮/復元率 ASTM F36A	
圧縮率(34.3N/mm <sup>2</sup> )	9%
復元率(34.3N/mm <sup>2</sup> )	>50%
応力緩和 JIS R3453	
20.6MPa, 100°C×22hr.	32.8%
20.6MPa 200°C×22hr.	39.8%
応力緩和 DIN 52913	
50MPa, 175°C×16hr.	(残留応力)34MPa
50MPa, 300°C×16hr.	(残留応力)28MPa
タイトネス DIN28090-2	<0.1mg/sxm
浸漬(ASTM F146)厚み増加	
IRM903 油(150°C×5hr.)	4%
燃料油 B(23°C×5hr.)	8%
密度(g/cm <sup>3</sup> )	1.7g/cm <sup>3</sup>
標準厚み/公差	0.8/1.0/1.5/2.0/3.0mm±10%
標準寸法/公差	1500×2000±50mm

### 〈温度:圧力グラフ〉

- ①流体適合性によりませんが、使用温度・圧力がこの範囲内であれば、技術的精査は通常不要です。
- ②この範囲内であれば、技術的精査をお勧めします。
- ③この範囲内であれば、必ず技術的精査が必要となります。



## ■ 高温用ジョイントシート

# C-4430

群を抜く応力緩和特性と耐圧力負荷に加え、油、炭化水素、水・蒸気に対する抜群の耐性を有します。



### 〈構成〉

合成繊維と硝子繊維のブレンドとNBRバインダーの組み合わせ。

### 〈認定規格〉

BAM(酸素:ガス) 認定85°C,10MPa  
 KTW(水道水推奨)23°C,90°C  
 BS5146(耐火)バルブ気密試験  
 灯油600°C×30min  
 TA-Luft(大気汚染防止法)  
 250°C:  $2.13 \cdot 10^{-5} \text{mbar} \cdot \text{l}/(\text{m} \cdot \text{sec})$   
 Germanischer Lloyd(船舶協会)

特性 圧縮/復元率 ASTM F36A	
圧縮率(34.3N/mm <sup>2</sup> )	9%
復元率(34.3N/mm <sup>2</sup> )	50%
応力緩和 JIS R3453	
20.6MPa, 100°C×22hr.	21.9%
20.6MPa 200°C×22hr.	41.4%
応力緩和 DIN 52913	
50MPa, 175°C×16hr.	(残留応力)39MPa
50MPa, 300°C×16hr.	(残留応力)35MPa
タイトネス DIN28090-2	<0.1mg/sxm
浸漬(ASTM F146)厚み増加	
IRM903 油(150°C×5hr.)	0-5%
燃料油 B(23°C×5hr.)	0-5%
密度(g/cm <sup>3</sup> )	1.75g/cm <sup>3</sup>
可溶性塩素(ppm)	150ppm
標準厚み/公差	0.5/0.8/1.0/1.5/2.0/3.0mm±10%
標準寸法/公差	1500×2000±50mm

### 〈温度:圧力グラフ〉

- ①流体適合性によりませんが、使用温度・圧力がこの範囲内であれば、技術的精査は通常不要です。
- ②この範囲内であれば、技術的精査をお勧めします。
- ③この範囲内であれば、必ず技術的精査が必要となります。

